



## 奈良県赤十字血液センター 所長

### 櫻井 嘉彦さん



#### ◆皆さまへ◆

いつも献血へのご協力をいただきありがとうございます。  
血液センターは、日本赤十字社の9つの事業のうちの一つ、  
血液事業に携わっています。

現代の医療の中で、輸血医療は欠かせません。その輸血用の血液を準備するために、皆さまから献血として血液をいただきまして、それを検査し、輸血に使える状態にして病院にお届けするのが血液事業で、それを実際に行っているのが血液センターです。実は、奈良県で使っている輸血（赤血球製剤）のうち、2割は県外の血液センターから届けていただいている。なんとかもう少し県内での献血を増やして、県外の方に頼らなくてもすむ血液事業をめざしています。



#### ★奈良センターの特徴、PRポイント!!★

奈良センターは職員も80名に満たないこぢんまりとしたセンターです。県民の皆様に安全な血液製剤を安定的にお届けすることを目標に、それから内向きの話ですので少し小声になりますが、みんなで働きやすい職場をめざしてやっています。献血は近鉄奈良駅ビル6階の献血ルームと近鉄橿原線筒井駅そばの血液センターの2か所でしていただけます。奈良駅ビルはともかく、献血にあまりご縁がない方は、血液センターのほうは知る人ぞ知るかもしれません。3月に開館する「豊臣兄弟!大和郡山大河ドラマ館」は各停で一駅のところですので、献血のお帰りにお寄りいただけます。献血バスはいろんなショッピングセンターやモールに週末を中心にお邪魔しています。献血は、血液を必要とされている方にはどのように喜んでいただけるボランティアです。

今後ともよろしくお願ひいたします。

#### ♥ほっこりエピソード♥

献血をしてくださる若い方が少なくなっています。少しでも若い方々に献血にご理解ご協力をいただけるように、私たちは、夏休みにお子さんとそのご家族を対象とした“献血まるわかりゼミ”という催しをしています。そこに参加してくださいましたお子さんの中で、熱く献血への思いを語ってくださる小学生がいらっしゃいました。その思いは中学生になっても変わることなく持ち続けていただいて、昨年、厚労省が行った「献血普及啓発ボランティア活動発表会」で、高校生も参加している中で、奨励賞を受賞されました。学校でのアンケートなど大変だったとお聞きしておりますが、このように献血活動に熱く取り組んでいただける若い方がおられるることは、私たちにも大変励みになります。少しでもそういう方を増やせるように努力してまいります。

